

景観だより



平成23年12月9日

第2号

もくじ

- ◆登録企業が20社を超えました！
- ◆景観行政ニュース
 - ・新千歳空港で景観形成セミナー・ワークショップを実施しました
 - ・アリオ札幌で「北海道景観づくりサポート企業登録制度」PRパネルを展示しました
- ◆地域からのたより〈上川・宗谷〉
 - ・株式会社生駒組（旭川市）さんの景観スポット維持保全活動
 - ・田中建設株式会社（枝幸町）さんの景観を楽しむ機会の充実活動

■北海道景観づくりサポート企業の登録が20社を超えました！

11月30日に宗谷管内の6企業が新たに加わり、今年4月から制度をスタートさせてわずか7ヶ月で25社の登録となりました。登録企業皆様の景観づくりに対する熱意の高さが伝わってくる結果となっています。

今後も、北海道の各地域での景観づくりをPRしますので、企業の皆様の応援を引き続きよろしくお願いいたします。



宗谷総合振興局での交付式（11月30日）

■景観行政ニュース

《新千歳空港で景観形成セミナー等を実施》

新千歳空港で、千歳市や苫小牧市など関係機関により、新千歳空港周辺の屋外広告物を考えるセミナーとワークショップを10月29日（土）に開催しました。

北海道大学大学院小條准教授による「北海道の空の玄関口としての屋外広告物と景観」をテーマに講演をいただき、参加者はそ

の後のグループに分かれ、意見交換を行いました。

同時に開催された新千歳空港写真展では道内で活躍されているカメラマンの上田哲郎氏による航空機を中心とした写真が展示され、来場者の注目を集めておりました。



開催結果は、北海道都市計画課のホームページ（<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/tki/mdr/index.htm>）をご覧ください。

《アリオ札幌でPRパネル等を展示》



北海道と株式会社イトーヨーカ堂では包括連携協定を結んでおり、11月2日から7日までの6日間、道産品の販路拡大に向けた北海道の「食」のPRを協働で実施するため、アリオ札幌で『北海道のうまいもの見～つけた！』イベントが開催され、「北海道景観づくりサポート企業登録制度」の紹介パネルを展示し、登録企業の皆様の景観づくりの活動内容を記載した「景観だより～号外～」を配布しPRしました。

詳しくは、北海道都市計画課のホームページ(<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/tki/mdr/index.htm>)をご覧ください。

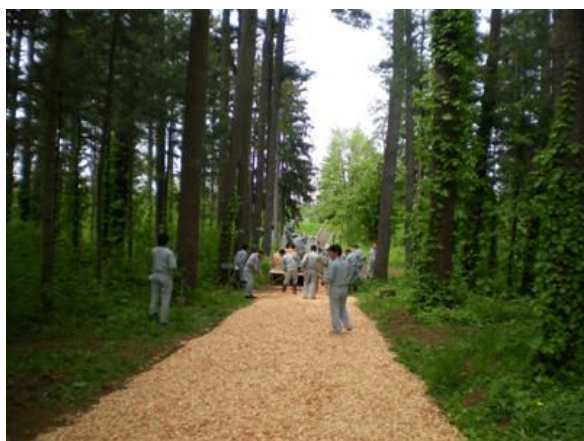
■地域からのたより<上川・宗谷>

～株式会社生駒組（旭川市）による

景観スポット維持保全活動～

生駒組さんでは、旭川市の代表的な景観スポットである「外国樹種見本林」「三浦綾子記念文学館」について見本林マップ・氷点マップを作成するとともに木材チップを散策路に敷き詰めるといった活動を行っています。

今般、企業の社会貢献が注目されるなか、小説「氷点」の舞台となった場所での活動は旭川ではまだ数の少ないメセナ（芸術文化支援活動）に発展する可能性を秘めていると関係者から評価されているそうです。



～田中建設株式会社（枝幸町）による

景観を楽しむ機会の充実活動～

田中建設さんでは、癒しの効果のある森林浴ができるウォーキングの場を地域住民に提供するため、所有する山林を整備し、癒しの森『音夢路(オムロ)』として平成19年にオープンしました。コースには、歌登地区を一望できる「出会いの広場」や、推定樹齢約350年に達するミズナラのある「長寿の森」などいろいろなコースが設けられています。オープン後も、きのこ取りができるようにするなど、多くの住民が楽しく散策できるようさらに森の魅力の充実を図り、快適に利用できるように維持管理に努力されています。



<編集後記>

◇景観だよりについてのご意見(このような話題も掲載してほしい…)をお寄せください。

【連絡先】

北海道建設部まちづくり局都市計画課

担当 小川、工藤 電話011-231-4111(内線29-828)

メール: kensetsu.tokei1@pref.hokkaido.lg.jp